



廃瓦を大量に再生利用する粘土瓦

瓦用配合粘土に廃瓦シャモットを大量に配合し、成形・焼成する粘土瓦

技術分野分類 5403：無機工業材料
 技術キーワード C：セラミックス
 産業分類 E-21：窯業・土石製品製造業

内容	概要	廃瓦シャモットを瓦用配合粘土に対し大量（～50％）に配合するという条件において、配合する廃瓦シャモットの粒度を制御することにより、現状の粘土瓦に比較して曲げ強度が高く、吸水率が低い粘土瓦を製造できる技術である。
	従来技術・競合技術との比較（優位性）	現状の粘土瓦製造プロセスを全く変更することなく、現状の粘土瓦より高強度、低吸水率の粘土瓦が製造できる。また、強度の向上により粘土瓦を薄くして、軽量化を図ることができる。
	本技術の有用性	産業廃棄物として埋立て処分される廃瓦（屋根の葺き替え時、家屋解体時に発生）を粘土瓦生産に再生利用できる技術であり、その軽減に直接的に繋がる。
関連情報 （図・表・写真等）	<p>The figure contains two line graphs. The left graph plots '曲げ強度 (MPa)' (Bending Strength in MPa) on the y-axis (0 to 30) against '粒度制御した廃瓦シャモット配合量 (%)' (Recycled broken tile content with particle size control in %) on the x-axis (0 to 70). The data points show an upward trend from approximately 18 MPa at 0% to 25 MPa at 60%. The right graph plots '吸水率/煮沸法 (%)' (Absorption rate/boiling method in %) on the y-axis (0 to 10) against the same x-axis. The data points show a downward trend from approximately 7.5% at 0% to 5.5% at 60%.</p>	
適用可能製品	屋根施工用粘土瓦	
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	松下 福三 あいち産業科学技術総合センター 常滑窯業技術センター 一般職非常勤職員
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	あいち産業科学技術総合センター 常滑窯業技術センター 企画（総合技術支援・人材育成）担当 0569-35-5151 / 0569-34-8196 tokoname@aichi-inst.jp

■知的財産 特許第5145579号 「シャモット及びシャモットを配合した粘土瓦」

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2011年11月30日

修正日 2017年12月1日